

JEF 馬場馬術競技 第2課目D

時間 4'30''(参考時間) 馬場 20m×40m

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	A X 尋常速歩で入場 停止ー不動ー敬礼 尋常速歩で発進	10					ペース、停止(3秒以上) 移行の質、真直性 コンタクトと項の位置	
2.	C CHEKA 左手前蹄跡に入る 尋常速歩	10					修正、バランス 真直性	
3.	A D 中央線に入る 左へ直径10mの巻乗り	10					修正 馬体の屈曲とバランス 巻乗りの大きさと図形	
4.	DG G 尋常速歩 右へ直径10mの巻乗り	10					修正、バランス 馬体の屈曲とバランス 巻乗りの大きさと図形	
5.	C MX(K) 右手前蹄跡に入る 歩幅を伸ばした速歩 (Kの手前で歩幅をつめる)	10					修正、歩幅の伸展 バランス、真直性 明確な移行	
6.	KAF 中間常歩	10					明確な移行 常歩の修正、活発さ	
7.	FE EH 手綱を伸ばした常歩(軽いコンタクト) 中間常歩	10					明確な移行、後肢の活発な動き、修正 真直性、伸び伸びとした歩調	
8.	H C XF FAK 尋常速歩で発進 中央線に入る 左へレッグイールディング 尋常速歩	10					明確な移行 速歩の修正 バランス、流暢さ、肢の交叉	
9.	KXM MC 歩幅を伸ばした速歩 尋常速歩	10					修正、歩幅の伸展 バランス、真直性 明確な移行	
10.	C XK KAFB 中央線に入る 右へレッグイールディング 尋常速歩	10					速歩の修正 バランス、流暢さ、肢の交叉	
11.	B BMCH 左尋常駢歩で発進 尋常駢歩	10					明確な移行 駢歩の質	
12.	HXF 斜め手前変換 X前後で尋常速歩を通して中間常歩に移行	10					バランス、明確な移行 駢歩と常歩の修正	
13.	F FAK 右尋常駢歩で発進 尋常駢歩	10					明確な移行 駢歩の質	
14.	KH HC 中間駢歩(ユバシュトライヘンを含む) 尋常駢歩	10					駢歩の修正、ライダーの明確な動作 セルフキャリッジ 移行、歩幅とフレームの伸展	
15.	C 尋常速歩	10					明確な移行 速歩の修正	

JEF 馬場馬術競技 第2課目D

出番順 競技者名 所属 馬名

順 序	運 動 課 目	最 高 点	採 点	修 正	係 数	合 計	着 眼 点	観 察 所 見
16.	B 停止 3~4歩後退、直ちに尋常速歩で発進	10					停止(3秒以上)、後退の質 明確な移行	
17.	A 中央線上に入る X 停止ー不動ー敬礼 手綱を伸ばした常歩でAより退場	10					ペース、停止(3秒以上)、移行の質 真直性、コンタクトと項の位置	
計		170						

※ユバシュトライヘンとは、騎手が両拳を馬の背峰に沿って約2拳程前へ出して2~3歩進み、馬のセルフキャリッジを確認する動作。

※レッグイールディングの目的は、馬体の柔軟と脚馴致である。

総合観察

1. 全体的な印象(人馬コンビネーションによる調和のとれた表現:騎手の姿勢と騎座、控えめかつ効力のある扶助)

合 計

減点すべきもの/ペナルティポイント

経路違反 430条6.1を参照

1回目 = 0.5% 減

2回目 = 1% 減

3回目 = 失 権

その他のペナルティ - 技術的過失

1回ごとに0.5%減 430条6.2を参照

合 計

10			2	総合観察所見
190				
得点率%:				
その他のペナルティ				
合計得点率%:				

審判員署名